

2018年1月16日

報道関係各位

徳島県  
株式会社メディアドゥ

## 徳島発！「AI 要約サービス」実証実験の「第2弾」開始について

この度、徳島県（知事：飯泉 嘉門）と株式会社メディアドゥ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO：藤田 恭嗣、以下「メディアドゥ」）は、両者が共同で実施している、徳島発！「AI 要約サービス」実証実験において、新たに審議会等の会議録を対象とする「第2弾」の実証実験を開始しますので、次のとおりお知らせします。

### 1. 実証実験の全体概要

#### (1) 実証実験期間

- ・平成29年10月30日（月）～平成30年3月30日（金）

#### (2) 両者の主な役割

##### ○徳島県

- ・「定例記者会見」や「県審議会」などの県政に関する「実証フィールド」の提供
- ・徳島県 HP や SNS などによる「実証実験」の周知

##### ○メディアドゥ

- ・「AI 要約」システムをはじめとする「システムソリューション」の提供
- ・「専用サイトの開発」及び徳島県 HP と連携させるための「システム設計」

#### (3) 「第1弾」のサービス内容

- ・知事定例記者会見の知事発表事項に対する「AI 要約サービス」提供

##### 【概要】

- ①会見の「知事発表事項」の自動テキストデータ化による会見録（速報版）作成
- ②当日、午後2時を目途に「会見録(速報版)」に対する「AI 要約サービス」提供 など

### 2. 「第2弾」実証実験の内容

#### (1) 提供サービス名

- ・県審議会等会議録「AI 要約サービス」  
～徳島県 HP に掲載している「県審議会等の会議録」に対する「AI 要約」～

#### (2) サービスの特長

- ①県が公表している会議録（約2万字～約4万字）に対し、ユーザーが自由に要約率（10%～90%）を指定すると、即時に「要約サービス」を提供
- ②要約率指定のスライドバーを従来の20%刻みから10%刻みに機能強化（第1弾共通）

- ③「会議録全体」のほか、「議題ごと」の要約が選択可能
- ④要約結果に加え、全体文から要約部分を浮き上がらせる「要約ハイライト」機能を新たに追加（第1弾共通）
- ⑤県HP上の会議情報とのリンクを設定

(3)「AI要約サービス」対象の審議会等（次の3会議）

1)「地方創生・消費者行政」関連

- ①会議名：「徳島県食の安全安心審議会」
- ②実証対象：平成29年5月16日開催分（平成29年度第1回会議）  
※「会議全体」及び「議題単位」に対し要約可能

2)「人づくり革命」関連

- ①会議名：「徳島県総合教育会議」
- ②実証対象：平成29年7月20日開催分（平成29年度第1回会議）  
※「会議全体」及び「意見交換」に対し要約可能

3)「働き方改革」関連

- ①会議名：「新未来『創造』とくしま行革プラン推進委員会」
- ②実証対象：平成29年8月4日開催分（第6回会議）  
※「会議全体」及び「質疑応答」に対し要約可能

(4) 期待される効果

1)情報発信強化

- ・会議録の機能強化  
（従来）フルテキスト版のみ →（実験）AI要約版も加えて提供  
⇒ 県民に対する「新たな行政サービス」の創造・展開

2)ビッグデータ活用

- ・AI要約技術の利用による、県が保有する「ビッグデータの有効活用」  
（従来）要約サービスなし →（実験）要約サービスによる過去データの見える化・活用  
⇒「ビッグデータの新たな活用策」の創造・展開

- (5) 実施時期 2018年1月17日（水）から実証実験開始 ～3月30日（金）まで  
※1月16日（火）からテスト運用開始

3. 実証実験の検証

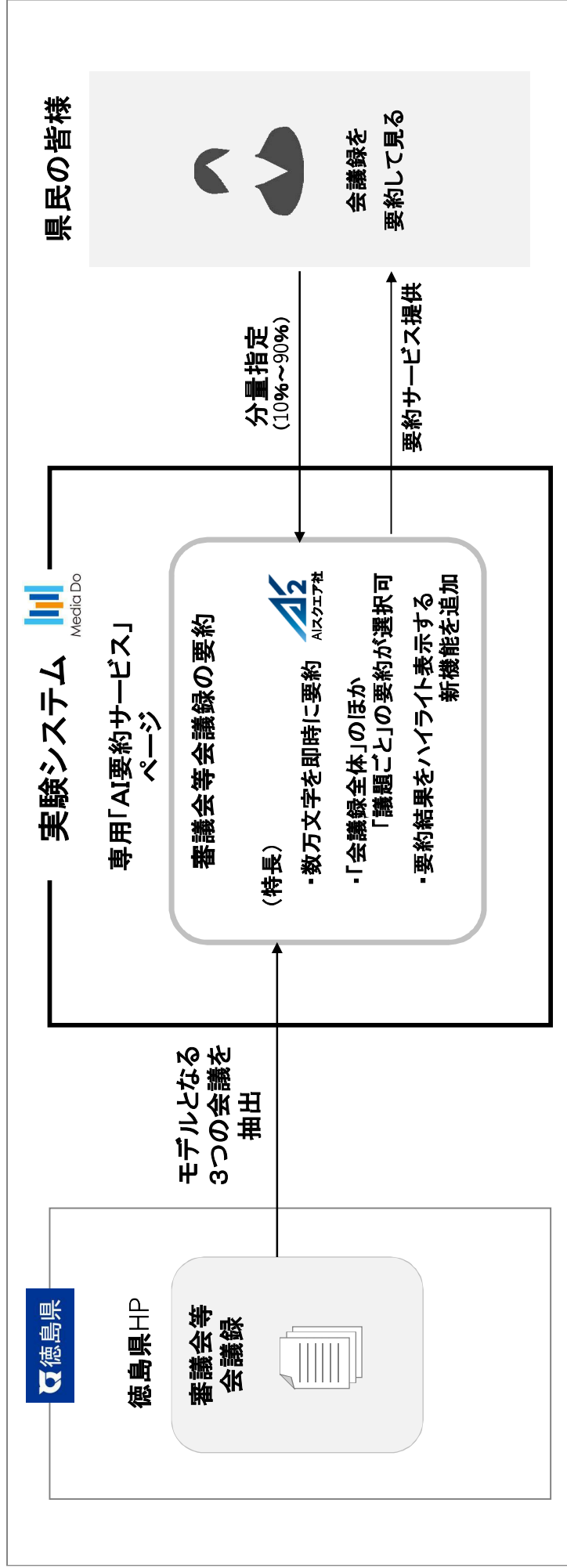
- ・「第1弾」及び「第2弾」を通じての実証実験サイトへの「アクセス状況」や、AI要約サービスに対する「ユーザーアンケート調査」結果等を取りまとめ、検証結果を3月中に公表予定

4. サイトURL

- ・徳島県HP内専用サイト：「徳島発！『AI要約サービス』」  
（URL：<https://tokushima-ai.mediado.info>）（スマートフォンも対応）



以上



効果

●情報発信の強化  
 (従来)フルテキスト版のみ  
 → (実験)AI要約版も加えて情報提供

●ビッグデータ活用  
 (従来)AI要約サービスなし  
 → (実験)要約サービスによる  
 過去データの見える化・活用

ビッグデータの  
 新たな活用策の創造・展開

新たな行政サービスの創造

